



WEEKLY REPORT

FUJIEDA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2620

第1522回

例会：毎週水曜日
小杉苑
藤枝市青木2-2-48
TEL 054-641-3321
事務局
藤枝市青木1-9-16
TEL 054-647-2300
FAX 054-647-2040

Bhichai Rattakul
RI President, 2002-03

2002-2003年度RIテーマ：慈愛の種を播きましょう
松葉会長テーマ：会員相互の友情と連帯を深めよう

会長：松葉義之 副会長：渡辺篤司 幹事：村松英昭 副幹事：小宮弘一郎



愛を与えることは無駄にはならない。
必ず百倍になって返ってくる。

会長報告

松葉 義之君

満開になり各地も花桜の花も見の人でにぎわっております。28日には近隣クラブの有志にて蓮花寺池辺にて「花見の会」を開きました。差し入れて頂いた「初亀吟醸」に快く盛り上がりました。

本日は、平和則君の入会式です。喜びに思います。

今月は「雑誌月間」。私達ロータリアンの最も身近かにあり、ロータリーの様々を知る事ができるのがRI公式地域雑誌『ロータリーの友』です。ただ私も以前はあまり熱心に読みませんでした。幹事に指名され、地区や他クラブの動向に関心を持つようになった頃から読むようになりました。横組みのRI会長のメッセージからガバナーの座談会、世界に繰り広げられる奉仕活動、奨学生の活動等おおいに視野が広がります。また縦組みのスピーチも毎号素晴らしい内容です。

“友愛の広場” “談話室” もいろいろな考えや意見が伺えて毎号楽しみです。昨年7月からは『友』がリニュー-アルされて更に読み易くなりました。サイズが大きくなりとても読み易くなったと感じます。編集面では身近な活動の写真紹介が前面に来ていますし、「わがまち、わが地区」が縦組みの最初に出て来るのもB・ラタクルRI会長の「まず足元から慈愛の種を播きましょう」の理念に基づいている事とうれしく思います。

「友愛の広場」と「言いたい聞きたい」ページ

に困りで連載される[私の宝物][わが社の経営理念]も毎号楽しみな記事です。『友』が形式的な部分を省いて実質的になった事を強く感じます。

統計による読書率が8%と報告されていますがもっともっと読まれて欲しいと思います。

市役所、病院、銀行等に配置して多くの皆さんに知って頂くことを検討してみたいと思います。

理事会報告

村松 英昭君

- ・ 4月、5月のプログラムが承認されました。
- ・ 新年度事業計画のための、新旧委員会の開催を行ってください。
- ・ プロバイダー及びWebサーバー変更が承認されました。
- ・ 会報ペーパーレス化を新年度の7月より行うことが承認されました。

出席報告

平田 宗太郎君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
36/45 80%	32/45 71.11%

(1) 欠席者(事前連絡とメーカーキャップをそうぞ)

浅川君 石垣君 柳原君 池谷君
村松弘君 板倉君 鈴木舜君 仲田晃君
望月志君

(2) メーカーキャップ者

浅川建史君(藤枝南) 村松宏一君(榛南)
鈴木廣利君(榛南) 松寄周一君()
岩田 規君()

ピジター

福地 忍君 (島田)

スマイルBOX

小宮弘一郎君

- うちの良妻のたん生祝有りがとうございます。75才となりました。 村松 徳君
- 結婚祝をありがとうございます。又、本日急遽卓話をさせていただきます。 青島克郎君
- 39回目の結婚記念日です。最近ますます仲良くしています。 松葉義之君
- 結婚記念祝ありがとうございます。35年になりましたがまだ変更していません。

小宮弘一郎君

- 結婚祝、有難う、4/16 杉浦良一君

スマイル累計額 762,000円

新入会員・入会式

新会員として平和則君が入会されました。(株)ツムラ静岡工場長として、酒向謙次君の後任とし就任されたもので、趣味としてはテニスを愛好されているとのことです。



体格もガッチリとされており、ロータリークラブの仲間として各分野での活躍を期待しています。

<プロフィール>

氏名：平和則

会社名：(株)ツムラ静岡工場（藤枝市築地 392）

生年月日：昭和 25 年 8 月 21 日

趣味：テニス

現住所：藤枝市音羽町 6 丁目 19-6

ご家族：奥様（道子様）と息子 2 名

卓話 「ロータリー100周年と我がクラブのIT化」

青島 克郎君

本日は広報雑誌委員会の卓話予定になっておりましたが、鈴木委員長が職業柄葬儀になってしまい急遽欠席となりましたので代わりに表記の卓話を



させていただきます。

2004～5年度はロータリー創立100周年に当たります。記念行事に向けての広報活動と事業計画の準備のためのツールとして活用するべく各ロータリークラブに広報キットが配布されました。各クラブにおいて、このツールの周知と100周年に向けて準備を勧めるようとのメッセージが送られてまいりました。

私も付け焼刃で殆ど知識がありませんが、キットの内容の説明と、クラブで何をしたら良いのかという提案をさせていただきます。

資料によりますと準備としては既に2001～2年度の記念ロゴマークの選定に始まり、本年度には委員会設立や一人当たり100ドルのTRF推進の支援、記念社会奉仕プロジェクトの登録、会員を150万人に増やすためのクラブ増強目標の選定、記念ポスターのコンテスト等が進められる事になっています。さらに来年度にはもっと具体的な活動が予定されています。

当クラブとしても100周年に向けてどのようなプログラムや目標を設定するのか検討の段階に入ったのではないかと思います。

また、各クラブで幅広く検討されていますIT化を我がクラブでも試行錯誤で進めておりますが、その現状について説明させていただきます。現在当クラブではホームページのテストランニングは順調に進み大分実用的になって参りました。同時にクラブ会報のペーパーレス化も委員会が発足し、実用化のめどが立ち、次年度からは本格的に稼働させるべく進めております。

今後、さらなるIT化のためにWebサーバーの変更や会員にロータリー用のメールアドレスを配布し、今後の主体化すると思われますメールによる交信に備えていきたいと準備を進めて参りますので、皆様のご協力をお願い致します。

私も微力ですが、皆様のコンピューターに於ける悩みや相談があれば全力でフォローさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

<担当 松寄>